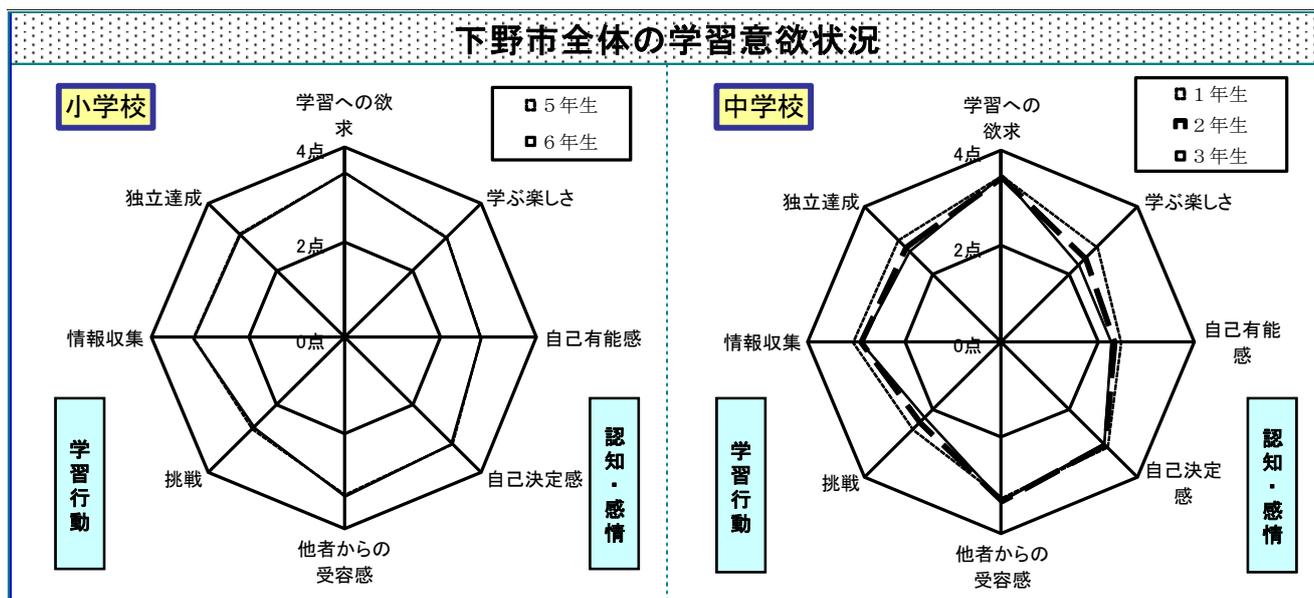


# 1 学習意欲部会

## 平成27年度 学習意欲調査の結果

### 1 市全体の状況



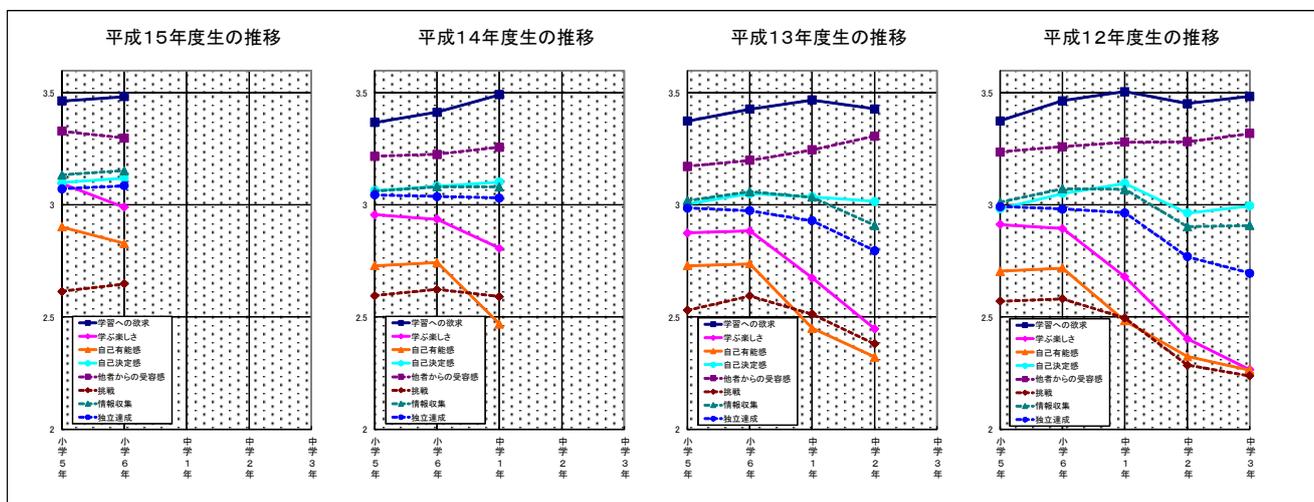
\* 小学校の結果のグラフは5年生と6年生がほぼ重なっている。

#### (1) 各要素の平均点

	児童・生徒数	欠席者数	「学習の基盤」				「認知・感情面」				「学習行動」							
			学習への欲求		他者からの受容感		学ぶ楽しさ		自己有能感		自己決定感		挑戦		情報収集		独立達成	
			今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年
小5	600	10	3.47	3.46	3.29	3.33	2.99	3.10	2.83	2.90	3.16	3.10	2.72	2.61	3.15	3.13	3.09	3.07
小6	538	5	3.48	3.41	3.30	3.23	2.99	2.94	2.83	2.74	3.12	3.08	2.65	2.62	3.15	3.08	3.09	3.04
平均			3.48	3.44	3.30	3.28	2.99	3.02	2.83	2.82	3.14	3.09	2.68	2.62	3.15	3.11	3.09	3.06
中1	585	8	3.49	3.47	3.26	3.25	2.81	2.67	2.47	2.45	3.10	3.04	2.59	2.51	3.08	3.03	3.03	2.93
中2	615	70	3.43	3.45	3.31	3.28	2.45	2.40	2.32	2.32	3.02	2.96	2.38	2.29	2.91	2.90	2.80	2.77
中3	599	35	3.48	3.45	3.32	3.25	2.27	2.30	2.26	2.26	3.00	2.95	2.24	2.21	2.91	2.89	2.70	2.68
平均			3.47	3.46	3.29	3.26	2.51	2.46	2.35	2.35	3.04	2.99	2.40	2.34	2.97	2.94	2.84	2.80

平均点は2.50点

#### (2) 入学年別平均点の推移



① 小学6年生 (平成15年度生)

② 中学1年生 (平成14年度生)

③ 中学2年生 (平成13年度生)

④ 中学3年生 (平成12年度生)

小学6年生(平成15年度生)								
学年	学習の基盤		認知・感情面			学習行動		
	学習への欲求	他者からの受容感	学ぶ楽しさ	自己有能感	自己決定感	挑戦	情報収集	独立達成
小5	3.46	3.33	3.10	2.90	3.10	2.61	3.13	3.07
小6	3.48	3.30	2.99	2.83	3.12	2.65	3.15	3.09

中学1年生(平成14年度生)								
学年	学習の基盤		認知・感情面			学習行動		
	学習への欲求	他者からの受容感	学ぶ楽しさ	自己有能感	自己決定感	挑戦	情報収集	独立達成
小5	3.37	3.22	2.96	2.73	3.06	2.60	3.06	3.05
小6	3.41	3.23	2.94	2.74	3.08	2.62	3.08	3.04
中1	3.49	3.26	2.81	2.47	3.10	2.59	3.08	3.03

中学2年生(平成13年度生)								
学年	学習の基盤		認知・感情面			学習行動		
	学習への欲求	他者からの受容感	学ぶ楽しさ	自己有能感	自己決定感	挑戦	情報収集	独立達成
小5	3.37	3.17	2.88	2.73	3.00	2.53	3.02	2.99
小6	3.43	3.20	2.88	2.74	3.05	2.59	3.06	2.97
中1	3.47	3.25	2.67	2.45	3.04	2.51	3.03	2.93
中2	3.43	3.31	2.45	2.32	3.02	2.38	2.91	2.80

中学3年生(平成12年度生)								
学年	学習の基盤		認知・感情面			学習行動		
	学習への欲求	他者からの受容感	学ぶ楽しさ	自己有能感	自己決定感	挑戦	情報収集	独立達成
小5	3.37	3.24	2.91	2.70	2.98	2.57	3.01	2.99
小6	3.46	3.26	2.89	2.72	3.05	2.58	3.07	2.98
中1	3.51	3.28	2.68	2.48	3.10	2.50	3.07	2.97
中2	3.45	3.28	2.40	2.32	2.96	2.29	2.90	2.77
中3	3.48	3.32	2.27	2.26	3.00	2.24	2.91	2.70

## <学習の基盤>

### 【学習への欲求】

市全体の傾向として良好な結果であると言える。「得意な教科を増やしたり、苦手な教科を減らしたいと思いませんか。」の項目が中学生になると低い。より興味をもって取り組めるような課題の設定と、達成感を感じさせる追究の過程が必要と言える。

### 【他者からの受容】

少しずつではあるが、ポイントは上がってきている。「意見や考えなど、先生や友達に聞いてもらっていますか。」の項目は良好で、協同した授業の有用性が見取れる。「学習について、家族と話したり相談したりすることはありますか」の項目は伸びが低い。家庭への啓発は引き続き必要と言える。

## <認知・感情面>

### 【学ぶ楽しさ】

中学校では昨年よりもポイントの上昇が見られるが、経年比較では学齢が上がるにつれ下がっていく傾向にある。「今日は楽しく勉強できた。」と思える日が増えるよう、より学ぶ楽しさを実感させる手だてを講じていく必要があると言える。

### 【自己有能感】

ポイントの上昇は低く、学ぶ楽しさと同様、学齢が上がるにつれポイントは下がっていく。「テストではよい成績を収めていると思いませんか」「自分の成績はあまり良くないと思いませんか」の項目は、小・中学校共に低い。テストの点数や順位にとらわれすぎず、自信をもって学習に取り組めるような支援が大切だと思われる。

### 【自己決定感】

昨年度よりもポイントが上がっているが、今年も「家庭学習は自分で時間を決め、計画的に取り組んでいますか」の項目はポイントが低い。自ら計画を立て、進めていく力を伸ばしていかなければならないと思われる。また家庭学習の方法や内容を示したり、興味関心を広げる手立てが必要であろう。

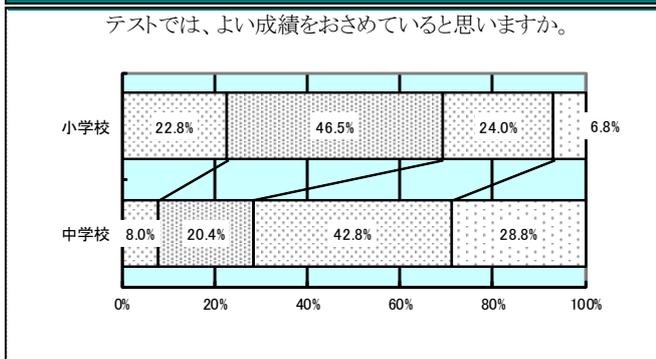
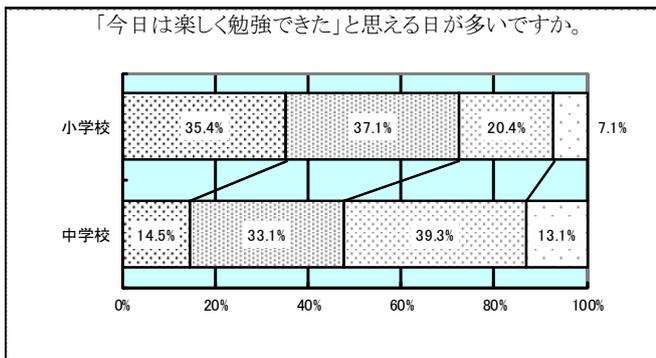
## <学習行動>

### 【挑戦】

全体として例年ポイントが低い部分であるが、少しずつ上昇傾向にある。「むずかしい問題をどんどん解こうとしていますか」という項目では、中学校で極端にポイントが低い。興味・関心をもち、意欲的に取り組める課題や問題の提示など、指導の工夫が必要と思われる。

### 【情報収集】

小中学校ともに「先生や友達の発表をよく聞いていますか」のポイントは高いが、「わからないものは自分で調べず、そのままにしていることがありますか」のポイントが低い。調べ学習や課題学習などの要素を取り入れ、自分で解決しようとする意欲を高める授業の工夫が必要であると思われる。



\*割合は、左からあてはまる・どちらかというにあてはまる・どちらかというにあてはまらない・あてはまらないを表す。

## 【独立達成】

昨年よりもポイントの上昇が見られる。「むずかしい問題でも、できるだけ自分の力で解いていますか」の項目で、中学校のポイントが低くなっている。時間をかけてじっくり課題に取り組めるような環境作りも必要と思われる。

## 2 学習意欲と生活習慣との関連

### (1) 全市小学生の結果

生活の実態についての質問	学習意欲の項目	学習への欲求	学ぶ楽しさ	自己有能感	自己決定感	他者からの受容感	挑戦	情報収集	独立達成	平均値	平均値の差
朝食は毎日食べていますか。	はい	3.48	3.01	2.84	3.15	3.31	2.69	3.16	3.10	3.14	0.31
	いいえ	3.33	2.54	2.53	2.81	3.05	2.39	2.80	2.69	2.83	
	差	0.15	0.46	0.31	0.34	0.26	0.30	0.36	0.41	0.31	
勉強以外でむだに夜ふかしをしませんか。(テレビやマンガ、ゲーム等)	はい	3.50	3.08	2.92	3.22	3.36	2.77	3.23	3.18	3.20	0.21
	いいえ	3.42	2.82	2.67	2.97	3.17	2.51	2.99	2.92	2.99	
	差	0.08	0.26	0.25	0.25	0.20	0.27	0.24	0.26	0.21	
朝は自分一人で起きられますか。	はい	3.51	3.07	2.89	3.22	3.34	2.79	3.23	3.18	3.19	0.19
	いいえ	3.41	2.85	2.72	2.99	3.22	2.49	3.01	2.92	3.00	
	差	0.10	0.22	0.17	0.23	0.12	0.30	0.22	0.25	0.19	
自分の部屋は、自分で整理整頓していますか。	はい	3.51	3.07	2.86	3.23	3.35	2.74	3.23	3.17	3.18	0.26
	いいえ	3.36	2.72	2.71	2.83	3.12	2.49	2.88	2.83	2.92	
	差	0.14	0.35	0.16	0.40	0.22	0.24	0.35	0.34	0.26	
家族のために何か手伝いをしていますか。	はい	3.50	3.04	2.86	3.18	3.33	2.72	3.20	3.13	3.16	0.35
	いいえ	3.25	2.54	2.57	2.80	2.99	2.38	2.77	2.77	2.81	
	差	0.25	0.50	0.29	0.38	0.34	0.34	0.43	0.36	0.35	
家族とはよく話をしていますか。	はい	3.48	3.02	2.85	3.16	3.33	2.70	3.17	3.11	3.14	0.36
	いいえ	3.33	2.50	2.49	2.81	2.75	2.35	2.80	2.66	2.78	
	差	0.16	0.51	0.36	0.34	0.57	0.34	0.37	0.45	0.36	
勉強以外のことで、自信を持ってやれることがありますか。	はい	3.50	3.03	2.88	3.18	3.32	2.72	3.19	3.13	3.16	0.38
	いいえ	3.23	2.65	2.34	2.78	3.06	2.29	2.77	2.71	2.78	
	差	0.27	0.38	0.54	0.40	0.26	0.43	0.42	0.42	0.38	
家庭学習は、毎日だいたい決まった時間していますか。	はい	3.54	3.14	2.92	3.30	3.38	2.81	3.28	3.21	3.23	0.29
	いいえ	3.37	2.75	2.68	2.87	3.16	2.46	2.93	2.89	2.94	
	差	0.17	0.39	0.24	0.43	0.22	0.35	0.35	0.31	0.29	
学習塾に行ったり、家庭教師により勉強したりしていますか。	はい	3.54	3.07	2.90	3.18	3.36	2.84	3.25	3.18	3.21	0.15
	いいえ	3.43	2.92	2.77	3.11	3.25	2.55	3.06	3.01	3.06	
	差	0.11	0.15	0.13	0.07	0.11	0.29	0.19	0.18	0.15	
進路について目標がありますか。	はい	3.48	2.99	2.83	3.14	3.30	2.68	3.15	3.09	3.13	0.14
	いいえ	3.42	2.88	2.65	3.01	3.04	2.57	3.02	2.89	2.99	
	差	0.05	0.11	0.18	0.13	0.26	0.11	0.13	0.20	0.14	
学習について何か悩みはありますか。	はい	3.41	2.79	2.60	3.03	3.17	2.50	3.02	2.89	2.98	-0.18
	いいえ	3.49	3.04	2.89	3.17	3.33	2.73	3.18	3.14	3.16	
	差	-0.08	-0.25	-0.29	-0.14	-0.15	-0.23	-0.16	-0.25	-0.18	

## (2) 全市中学生の結果

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     「はい」と回答した児童と「いいえ」と回答した児童の項目の「差」を「はい・いいえ」の欄の下に設けた。                 </div> 生活の実態についての質問	学習意欲の項目	学習への欲求	学ぶ楽しさ	自己有能感	自己決定感	他者からの受容感	挑戦	情報収集	独立達成	平均値	平均値の差
	朝食は毎日食べていますか。	はい いいえ 差	3.48 3.28 0.20	2.52 2.26 0.27	2.37 2.07 0.29	3.06 2.67 0.38	3.31 3.03 0.27	2.42 2.15 0.27	2.98 2.68 0.31	2.86 2.52 0.34	2.94 2.66 0.28
勉強以外でむだに夜ふかしをしていませんか。(テレビやマンガ、ゲーム等)	はい いいえ 差	3.50 3.43 0.07	2.67 2.33 0.34	2.44 2.25 0.19	3.16 2.90 0.26	3.36 3.22 0.14	2.52 2.28 0.24	3.08 2.84 0.24	2.96 2.72 0.24	3.02 2.82 0.20	0.20
朝は自分一人で起きられますか。	はい いいえ 差	3.46 3.49 -0.04	2.56 2.42 0.14	2.38 2.31 0.07	3.08 2.97 0.11	3.28 3.31 -0.03	2.44 2.34 0.10	3.01 2.90 0.10	2.87 2.79 0.09	2.95 2.89 0.06	0.06
自分の部屋は、自分で整理整頓していますか。	はい いいえ 差	3.50 3.38 0.12	2.57 2.32 0.25	2.37 2.28 0.09	3.12 2.78 0.34	3.33 3.19 0.14	2.44 2.30 0.14	3.03 2.77 0.26	2.90 2.66 0.23	2.97 2.78 0.19	0.19
家族のために何か手伝いをしていますか。	はい いいえ 差	3.50 3.38 0.12	2.58 2.29 0.29	2.39 2.24 0.15	3.09 2.87 0.22	3.33 3.17 0.16	2.45 2.26 0.19	3.02 2.79 0.23	2.89 2.70 0.19	2.97 2.79 0.18	0.18
家族とはよく話をしていますか。	はい いいえ 差	3.49 3.32 0.17	2.54 2.24 0.30	2.38 2.15 0.23	3.06 2.86 0.21	3.35 2.86 0.49	2.43 2.22 0.21	2.99 2.79 0.20	2.86 2.71 0.15	2.95 2.72 0.24	0.24
勉強以外のことで、自信を持ってやれることがありますか。	はい いいえ 差	3.49 3.33 0.16	2.56 2.22 0.34	2.39 2.17 0.21	3.07 2.89 0.17	3.33 3.12 0.20	2.44 2.22 0.22	3.01 2.77 0.24	2.87 2.69 0.18	2.96 2.75 0.21	0.21
家庭学習は、毎日だいたい決まった時間していますか。	はい いいえ 差	3.54 3.40 0.14	2.74 2.28 0.46	2.47 2.23 0.23	3.25 2.82 0.44	3.38 3.20 0.19	2.53 2.28 0.25	3.12 2.81 0.31	2.98 2.70 0.28	3.06 2.79 0.27	0.27
学習塾に行ったり、家庭教師により勉強したりしていますか。	はい いいえ 差	3.51 3.42 0.09	2.53 2.48 0.06	2.41 2.27 0.14	3.06 3.01 0.05	3.33 3.24 0.09	2.47 2.32 0.15	3.02 2.90 0.11	2.88 2.79 0.09	2.97 2.87 0.10	0.10
進路について目標がありますか。	はい いいえ 差	3.47 3.46 0.01	2.52 2.40 0.12	2.36 2.26 0.10	3.04 3.06 -0.02	3.29 3.31 -0.02	2.41 2.38 0.02	2.97 2.97 0.00	2.84 2.88 -0.04	2.93 2.91 0.02	0.02
学習について何か悩みはありますか。	はい いいえ 差	3.50 3.43 0.07	2.34 2.62 -0.28	2.19 2.46 -0.27	3.02 3.04 -0.02	3.29 3.29 0.007	2.28 2.49 -0.22	2.90 3.01 -0.11	2.73 2.92 -0.19	2.86 2.97 -0.105	-0.11

### (3) 学習意欲と生活習慣との関連についての考察

#### —小学生—

- ・一番差が現れたのは、「勉強以外のことで、自信を持ってやれることがありますか。」の問いである。  
【学ぶ楽しさ】【自己有能感】【自己決定感】という認知・感情面と、【挑戦】などの行動面が密接に関わり合っていると思われる。教師は、勉強以外の場面でも児童の良さを認め、自信をもたせることが、学習意欲の向上へとつながると考えられる。
- ・次に差が大きいのは「家族とはよく話をしていますか。」で、【他者からの受容感】【学ぶ楽しさ】に大きな差がみられた。小学生にとっては、家族との触れ合いが、安心感や受容感を培い、学習全般に対する意欲を育てると思われる。
- ・「家族のために何か手伝いをしていますか。」では、【学ぶ楽しさ】【情報収集】の差が大きい。家庭の中で自分の役割があり、責任をもって行動している児童は、学習に対しても主体的に取り組んでいると思われる。
- ・「朝食は毎日食べていますか。」については、【学ぶ楽しさ】で大きな差がみられることは、例年通りである。生活習慣が、児童の学習意欲に大きく影響することが、今回の調査からも読み取ることができる。学校と家庭の連携をより一層深め、児童の生活環境を整えていくことが大切である。

#### —中学生—

- ・差が最も大きく現れたのが、「朝食は毎日食べていますか。」の問いである。この結果は昨年同様であるが、今回は【自己決定感】に大きな差がみられた。このことから、生活習慣が身につけているほど学習に対する意欲が高く、自己決定能力に優れた生徒が多いと考えられ、生活習慣を定期的に見直し点検する機会の確保が必要であると思われる。
- ・次に差が大きいものは、「家庭学習は、毎日だいたい決まった時間していますか。」の問いであった。特に【学ぶ楽しさ】と【自己決定感】の差が大きかった。このことから、学習指導にあたっては、各教科の教材研究を更に充実させ、興味・関心もてるような学習を展開していくことが大切であるとされる。キャリア教育との関連も図り、学ぶことの意義を考えさせていくことも必要である。
- ・他に差が大きいものとして、「家族とよく話をしていますか。」の問いである。この中では、【他者からの受容感】の差が大きいことがみられる。家族とよく話をする生徒は他者からの受容感を感じており、それが学習に対する意欲につながっていることが考えられる。家庭学習を充実させるためにも学校と家庭間で連携し、学習に対する共通理解を図ることで、子どもへの豊かな学習環境づくりを行っていくことが重要であると考えられる。

#### —小学生と中学生との比較—

- ・平均値の差で比較すると、中学生より小学生の方が、生活習慣により学習意欲の差が出る傾向が見られた。
- ・小学校と中学校で平均の差を比較すると、全11項目中ほぼ同様の値だった項目は「朝食は毎日食べていますか。」「勉強以外のことで、自信を持ってやれることがありますか。」「家庭学習は、毎日だいたい決まった時間にしていますか。」の3つであった。昨年度の結果と比較すると、小学校の「朝食は毎日食べていますか。」の項目で、平均値の差が0.15ほど開いた。小中学生共に朝食を毎日食べている子ほど学習意欲が高いことがわかる。
- ・中学校より小学校の方が、差が大きかった項目は「家族のために何か手伝いをしていますか。」(+0.17)、「勉強以外のことで、自信を持ってやれることがありますか。」(+0.17)、「朝は一人で起きられますか。」(+0.13)、「家族とはよく話をしますか。」(+0.12)の4つだった。小学生にとって、中学生以上に家族との関係が学習意欲に影響していると思われる。
- ・「進路について目標がありますか。」の項目では昨年度と比べ、小学生と中学生の差の開きが縮まってきた。これは、小学校の段階で将来の目標を明確に持つ児童が増え、学習意欲に影響しているのではないかと考えられる。

### 3 全国学力状況調査分析（中学校）

#### （1）将来についてよく考えている生徒

下野市では「将来の夢や目標をしっかりと持っている」生徒が他県・他市町村に比べ多い。自分の目標を達成するために学力の向上に励む生徒も多いと思われる。また、全体的に自己肯定感が高い生徒が多く、「自分には良いところがあると思いますか」という質問では、全国に比べ8ポイントほど高い結果が出ている。自分に自信を持って行動できる生徒が育ってきていると思われる。

#### （2）下野市子ども未来プロジェクトとの関係

人の気持ちが分かる、人の役に立ちたいと考えている生徒が多く、「下野市子ども未来プロジェクト」啓発活動の成果も見られるのではないかと考えられる。特に「いじめはいけないことだ」と考える生徒は、全国と比べても8ポイントも高くなっている。中学校内だけでなく、小学校や家庭・地域までも巻き込んだ啓発活動により、地域全体で子どもを育てていく意識が高まっていると思われる。そして、このような活動を通して、他人に対する優しさや思いやりの気持ちを持てる生徒が育っていると考えられる。

#### （3）積極的に学習活動に取り組む生徒

下野市では「授業において話し合い活動をよく行っている」が66.2ポイントであり、全国の34.2ポイントを大きく上回っている。班活動を通し、生徒同士がお互いに学び合い、さらに課題解決に向けて協力し合いながら学習活動を行っている様子が伺える。さらに、発表する機会も多く与えられており、自分の考えをしっかりと周囲に伝えたり、他人の意見に耳を傾ける等、コミュニケーション能力も向上していると思われる。これは、教室が安心して学習できる環境になっているためと考えられる。「学校に行くのが楽しい」という質問において、下野市は全国を上回っている結果からも分かる通り、生徒は積極的に学習活動に取り組んでいると思われる。

### 4 今後について

下野市発足以来10年間、市内小学校5・6年生と中学生の学習意欲調査の分析を続けてきた。今年度の分析でも学習意欲が向上していることが伺える結果が出た。昨年度との比較では、ほとんどの項目で数値が上昇した。課題意識をもって各校で対応した結果と言える。3年前からは、全国学力状況調査において全国・本県と本市の状況を比較してきた。ほとんどの項目で本市はポイントが高く、全国平均を上回る学習意欲の高さを見せている。今後は「とちぎっ子学習状況調査」も参考に、学習意欲の調査・分析を続けていく。学習意欲部会としては、学習意欲を向上させる具体的な取り組みを研究し、各学校において有効に活用できるよう進めていきたい。